

# 《令和3年度 児童発達支援つくし園に関する報告》

## 1 児童発達支援事業

### 評価と課題

令和3年度は利用児27名で始まり、年度終わりには合計67名の利用となった。特に年中児、2歳児の新規利用が例年より多かった。通園が適当と市より紹介された利用希望児を可能な限り受け入れ、療育を提供することができた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、保護者参加の行事は中止としたものの、昨年度に引き続き検温、こまめな消毒等の対応を行い、緊急事態宣言下においても療育を実施した。また、京都府によるPCR検査についても6月～3月の間に計15回実施した。感染者数が急激に増加した第6波においては、つくし園通園児やその家族でも陽性や濃厚接触者に該当する方があったため、対応としては法人マニュアルを基本とし、保護者にも並行通園先の状況も併せて感染者との接触場面があったなど状況を報告し、それぞれの家庭の意向も確認し、安心して登園していたできるように心がけた。

結果として、感染に対する不安から登園を控えられる家庭もあったが、クラスターに至ることはなかった。

このような社会情勢であったことから、保護者と直接顔を合わせる機会が以前よりも少なくなっており、十分な情報の共有をしにくくなっていることは今後の課題である。次年度は十分に安全対策を行いながらも、色々な形を模索しながら機会を持てるようにしていきたい。

関係機関との連携においては、保護者同様コロナ禍による制限もあったが、個々の発達相談やOT相談、制限解除中の医師との面談などの場に同席して連携を行い、利用児の発達に応じて目標を見直しながら療育を行った。年長児を対象とした五者面談は、希望された保護者の利用児全てに面談を行うことができ、就学先決定の参考とされ、学びの場を選択されている。

就学後の移行支援としても社会福祉課と連携を行い、利用児の必要性に応じた福祉サービスの紹介を行った。丹波支援学校とは中止以外に、電話やオンラインミーティングなど、集合以外の形式に変えている。

職員育成に関しては、異動によって職員体制が変わり、未経験者を含む新たに配置された職員と共に専門的な知識・技能を育成するべく取組みを意識した。南丹市子育て発達支援センターの協力を得ながら実践的な研修や定型発達やからだの発達の基本的な講義研修を行い、発達支援を学ぶ外部研修や、事業運営に必要な資格取得のための研修に参加をした。

今は実践的な研修をすることで、少しずつではあるが職員自身が発達支援の理解に結びつけている段階である。また指導や講義を受けるだけでなく、主体的に学ぶ研修を行い、療育の質の向上に努めていかなければいけないと感じており、引き続き長期的な計画のもと段階的に育成する必要があると感じている。

### 次年度に向けての展望

- ・ 保護者と情報共有する機会として、個別面談や個別見学を随時受け入れていく。
- ・ 利用児の連携及び、職員の研修も含め、並行通園先の様子を参観する機会を作り、療育での

関わりや視点を見直す。

- ・ 職員研修においては、現場での実践研修、事例検討などの内部研修、外部研修を組み合わせながら、専門性を磨いていく。

## 2 保育所等訪問支援事業

### 評価と課題

令和3年度においては、利用希望者なく、事業が実施されなかった。南丹市の園巡回相談事業や計画相談事業所の相談員の対応によって解決された結果と思われる。課題としては訪問支援員の経験不足により、積極的な働きかけがしにくいところがある。

### 次年度に向けての展望

児童の特性に合わせた環境による支援を整えられるように、他の相談事業との連携も活用しながら、事業の実施と職員の育成を行っていく。

## 3 通所の状況・活動の状況等

### (1) 通所状況

年度	登録児数	利用実人数	延べ利用数	1日平均
令和2年度	57人	573人	1,744人	8.2人
令和3年度	69人	67人	1,795人	7.9人

### (2) 送迎利用状況

年度	療育支援輸送事業(人)					つくし園送迎(人)				
	園部	八木	日吉	美山	合計	園部	八木	日吉	美山	合計
令和2年度	12	4	5	5	26	1	1	1	0	3
令和3年度	17	3	1	6	27	2	1	2	0	5

### (3) 主な活動状況

開催日	内容	場所
4月2日	はじまりの会(中止)	
5月31日～6月2日	親子療育・参観(中止)	
6月9日	家族の会交流会 ぶどうの木 菅生先生との懇談会 年長児保護者 11名参加	川辺地域活性化センター(旧川辺小学校) ランチルーム
7月14日	家族の会交流会 就学に向けての懇談会 OBによる話 保護者 7名参加	川辺地域活性化センター(旧川辺小学校) ランチルーム

9月 15日	<p>家族の会交流会  放課後の過ごし方（中止、資料を配布）  協力機関  南丹市社会福祉課・南丹市社会教育課  ぶどうの木（ぶどう畑）・わいわいプラス園部教室  はびねすデイサービスセンター</p>	
9月・2月	だんない交流会（芋ほり/豆まき） 中止	
11月 8日・9日・ 11日・12日	<p>年長児外出活動（往復）  船岡駅発（電車）↔ 園部駅 ↔ 亀岡駅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● コロナ感染拡大予防のため</li> <li>・ 外出活動の参加の有無を事前に保護者に確認</li> <li>・ 年長児のみ</li> <li>・ 電車のみ利用</li> </ul>	<p>亀岡駅前  かめきたサンガ広場  サンガスタジアム</p>
5月30日 10月17日	<p>家族の会交流会（中止）  利用児全員お楽しみ会（中止）</p>	
1月17日～21日 2月14日～18日	<p>旧川辺小学校教室利用学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧校舎を借用し、学校の教室を探検する</li> <li>・ 就学に向けて学校での授業の雰囲気を知る</li> <li>・ 筆箱・下敷き等の学習に使用する道具を扱う</li> </ul>	川辺地域活性化センター（旧川辺小学校）
3月7日～11日	親子療育（中止）	

(4) 会議の状況

開催日	内 容	場 所
4月 1日 4月23日 5月31日 6月25日 7月 7日 8月11日 9月 2日 10月11日 12月28日 2月 9日 3月31日	<p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事の確認・体制等の確認</li> <li>・ 各関係機関との連携報告</li> <li>・ 利用児に関する職員間の情報共有</li> </ul>	つくし園 職員室
8月13日・2月28日	療育連携会議（社会福祉課/保健医療課/つくし園）	子育て発達支援センター
5月・7月・12月	丹波支援学校連携 電話・ZOOMによる連携	
5月25日 中止 2月17日	南丹市子育て発達支援センター 運営会議	市役所4号庁舎

## (5) 主な職員研修

開催日	内 容	参加
4月16日・7月30日 8月27日・9月10日	発達支援勉強会 講師：南丹市子育て発達支援センター職員	延べ20人
4月22日・5月13日 6月24日・8月19日 9月2日	実践研修（こぐまっこ）	1人
6月18日・7月12日	事例検討会 アドバイザー：南丹市発達支援センター職員	延べ12人
6月19日・9月18日 10月16日・10月16日	自閉症支援1講座 主催：京都府自閉症協会	1人
7月2日	福祉施設職員基礎研修	1人
8月7日	花ノ木医療福祉センター 情報発信事業 「構造化支援」について学んでみよう	2人
6月18日～7月2日（WEB） 8月9日・8月10日	サービス管理責任者等基礎研修	1人
9月30日・10月28日・ 11月26日	キャリアアップ研修（初任者）	1人
11月9日	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業者研修会	2人
12月1日	京都府障害福祉従事者専門研修	1人
12月11日	花ノ木医療福祉センター 情報発信事業（ZOOM） 学習障害とその周辺障害について	1人
2月4日	京都府ペアレントメンターフォローアップ研修会（ZOOM）	3人
2月18日	京都府児童福祉施設職員研修（ZOOM） 児童支援で活用したいTICの視点	1人
2月22日	福祉職場組織力向上セミナー わたしと社会福祉	1人
3月24日	南丹圏域障害児総合支援ネットワーク～ほっとネット～ 障害者虐待防止研修（ZOOM）	2人